

平成 25 年度 第 3 回 経営戦略会議 審議結果

日時：平成 25 年 8 月 30 日（金）9：00 ～ 10：40

場所：5 階庁議室

<議題 1> 9：00～9：40

【議 題】 外郭団体経営改革計画策定の基本方針について

【提 案 局】 総務局（行政経営課）
説明者：西川総務局次長

【出 席 者】 幸山市長、牧副市長、高田副市長、原本企画振興局長、岡財政局長、
北岡健康福祉子ども局次長、石櫃環境局長、多野農水商工局長、
桑原熊本駅周辺整備事務所長、宮原上下水道事業管理者、廣塚教育長

【付議内容】 次期外郭団体経営改革計画策定に係る基本方針（案）について確定したい

【資 料】 ◇付議事項調書（様式 1）
◇【概要】第 4 次外郭団体経営改革計画策定に係る基本方針（案）
◇第 4 次外郭団体経営改革計画策定に係る基本方針（案）
◇政策調整会議内容検討表（様式 4）

【審議結果】 ◆一部修正のうえ了承

【議事概要】 ◇外郭団体経営改革計画策定の基本方針（案）について、以下の点に対応の上、
了承する。
・外郭団体一覧から、熊本市社会福祉事業団についての記載を削除する。
・基本方針において、公益財団法人と一般財団法人を区分しての方針記載に
ついて検討すること。
・補助金・負担金の見直しや公益的事業の推進の記載について検討すること。

【審議の経過】 ◇熊本市社会福祉事業団については、平成 26 年度の自立化はすでに決定して
いるところであるので、次期の本計画からは外していただきたいと考えてい
る。（北岡健康福祉子ども局次長）
⇒外郭団体一覧から熊本市社会福祉事業団についての記載を削除することで
進めたい。（西川総務局次長）
◇基本的な方針は変わらないということだが、前回以降に、財団が一般と公益
に分かれたことは、どう整理しているのか。（高田副市長）
⇒今の案として出しているとおり、公益法人改革を踏まえた見直しをしてい
る。今後ヒアリングをしながら、財団毎に整理する。（西川総務局次長）
⇒公益財団法人に移行すると、収益事業をしにくくなる。公益財団法人と一
般財団法人とに仕分けをされた時の表現が、これまでと一緒に本当に良い

のかというのは疑問。(高田副市長)

⇒一般財団法人だからといって公益的なことをしていないということではない。だからこそ、一般財団法人であっても外郭団体としての位置付けは変わらずに、その中で団体毎にできる公益性を追及していただくことが当然と認識している。また、法人の性格は違っても、人材の育成とか経営の改善といったことについては方向性が同じというところで、同じ方針の中で取扱ということを考えている。(井芹行政経営課長補佐)

⇒今回、財団が公益財団法人と一般財団法人に分かれたのだから、これから市との関係が変わってくるのは当たり前ではないか。対応方針を公益と一般と分けたような形で整理すべき。あまりに一律にしてしまうと、両方に合わない方針になるのではないか。(多野農水商工局長)

⇒今回の案では、一つの方向性としてまとめているところであり、個別の団体ごとのヒアリングの中で考えていきたいと思っていたが、議論になった点を踏まえ、修正を検討したい。(西川総務局次長)

<議題 2> 9 : 45 ~ 10 : 40

【議 題】 「熊本市立幼稚園基本計画（素案）」の策定について

【提 案 局】 教育委員会事務局（教育政策課）

説明者：廣塚教育長

【出 席 者】 幸山市長、牧副市長、高田副市長、西川総務局次長、原本企画振興局長、岡財政局長、北岡健康福祉子ども局次長

【付議内容】 「熊本市立幼稚園基本計画（素案）」について確定したい

【資 料】 ◇付議事項調書（様式 1）
◇【概要】熊本市立幼稚園基本計画（素案）
◇【参考資料】各市立幼稚園の今後の方向性とスケジュール
◇熊本市立幼稚園基本計画（素案）
◇政策調整会議内容検討表（様式 4）

【審議結果】 ◆一部修正のうえ了承

【議事概要】 ◇熊本市立幼稚園基本計画（素案）について、以下の点に対応の上、了承する。
・職員体制の充実に関する記載内容を検討すること。

【審議の経過】 ◇向山幼稚園などは、今と同じように見えるが、「コア幼稚園」と言えるのか。
（幸山市長）

⇒向山幼稚園では、幼・小接続のモデル園として、その成果を他の幼稚園や保育園に広げるなどして「コア幼稚園」としての役割を果たし、本市の幼稚園教育の充実を図っていく。（廣塚教育長）

◇私立幼稚園が認定こども園になっても、今の私立幼稚園と同様、連携を図ることは可能なのか。（幸山市長）

⇒認定こども園であっても、3歳以上児には、幼稚園教育を実施することとなっているので、可能である。（廣塚教育長）

◇職員体制の充実について、庁内で検討すべき内容を、この基本計画にどのように記載するか調整させていただきたい。（西川総務局次長）

⇒記載内容については総務局と協議させていただきたい。（廣塚教育長）

◇政策調整会議の議論でもあり、健康福祉子ども局との協議を、今後も密にさせていただきたい。（北岡健康福祉子ども局次長）

⇒教育委員会だけではできないところもあり、当然今後も連携、協議させていただきたいと考えている。（井上首席教育審議員）

◇この後、保護者や地域へ説明するのか。（幸山市長）

⇒説明を行う。（廣塚教育長）